

# 薬物乱用

# ダメ。ゼッタイ!!

大麻・覚醒剤などの薬物乱用をなくそう!

薬物を誘われても「NO!」  
言える勇気を持つまる!



## 薬物乱用とは何ですか?

大麻、覚醒剤、麻薬などの違法薬物を使用することです。  
1回の使用でも乱用です。  
病気の治療に使う薬を、本来の目的以外に使うことも乱用になります。

## 薬物を乱用するとどうなりますか?

たった一度の乱用でも、脳やからだのいろいろなところに障害が現れ、一度壊れてしまった脳は元に戻りません。

### 大麻



- 見張られていると感じる
- 悪口が聞こえる
- 話したことをすぐに忘れる
- 頭がぼうとする
- やる気が出ない



### 覚醒剤

- 他人から殺される、見張られていると感じる
- 悪口が聞こえる
- 自分の体に虫がついているように見える
- 眠れない
- ものを食べたくなくなり、体力も低下する



### 依存性

薬物が欲しいという気持ち  
がわいてきて、コントロール  
できなくなります。

**注意!**  
インターネットを中心に、「大麻は安全で書がない」「タバコや酒より安全だ」といった誤った情報が流れていることも原因となり、ここ数年、大麻を乱用する若者が急増しています。  
大麻はみなさんの大切な脳の発達に悪影響を及ぼします。絶対に手を出してはいけません!

たい ま かく せい ざい やく ぶつ  
大麻・覚醒剤などの薬物を

か つか  
買わない！使わない！  
かかわらない！

やく ぶつ らん よう  
薬物乱用ダメ。ゼッタイ！  
みんなが安心して暮らせる  
かん きょう  
環境をつくるまる。



やく ぶつ こと ば かん ゆう ことわ ゆう き も  
薬物はいろいろな言葉で勧誘します。断る勇気を持とう！

こんな言葉に  
だまされるな！

NO!

ねむ け  
眠気が  
さめるよ

いっ かい  
一回だけなら  
へい き  
平気さ

みんな  
やってるよ

き も  
気持ちがいいよ

べん きょう  
勉強が  
できるよう  
になるよ

やせられるよ



命取り！  
『一度くらいなら』が

『NO!』と言う勇気を持とう！

ご家族の方といっしょに読んでください  
親と子供の薬物防止術 ～薬物に手を出させないためには～

現代は情報社会といわれ、様々な情報が氾濫しています。このような環境の中、子供たちを薬物乱用から守るためには、親も子供も正しい知識を身につけることが大切になります。是非家庭でも薬物の問題について話す機会を作ってください。

親の心構え

- ①子供の話を注意深く・真剣に聞く ②子供の年齢に適した情報を与える
- ③子供が選択する機会をたくさん与える ④独自の行動をとってもよいと教える
- ⑤ルールを守ることを教える ⑥様々な題材について話し合う機会をつくる
- ⑦まず、自分たちが正しい行動を示す

子の心構え

- ①友だちをたくさんつくろう ②スポーツや音楽などを楽しもう
- ③学校であったことを家族に話そう ④決められたルールは守ろう
- ⑤目標をもって行動しよう ⑥誘われても絶対にNO(ノー)と言える勇気を持とう



まずは家族のコミュニケーションから。薬物乱用は防げる問題です。

栃木県・栃木県薬物乱用対策推進本部



薬物乱用相談電話 (県庁薬務課) ☎028-623-3779 (匿名可)

栃木県ホームページ  
「ダメ。ゼッタイ。」  
薬物乱用防止について

※薬物依存に関する相談も受け付けます。